

[富山ダイヤモンドモーターズ株式会社のSDGsの取り組み]

1.SDGs とは

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは「Sustainable Development Goals (サステナブル・デベロップメント・ゴールズ)」の略称で「持続可能な開発目標」と訳されます。SDGs は、持続可能な世界であり続けるための国際社会共通の目標であり、2030 年を期限として世界にある課題をみんなで解決していくための 17 項目のゴール(目標)をかかげています。

2. 富山ダイヤモンドモーターズ株式会社の SDGs 推進宣言

当社は、富山県呉西地区を中心に乗用車の販売事業を行っています。乗用車はこれから電気自動車(EV)の時代に入り、地球環境にも一層優しい人々の移動手段を提供できるようになります。しかしながら、一足飛びにガソリン車から EV に変わっていくのではなく、ガソリン車、ハイブリッド車(PHEV)も当面の間お客様に使われることでしょう。

当社はこれらのすべての車の販売を通じて持続可能な社会の実現に貢献することが、カーディラー事業の継続と成長を図るうえで最も重要であると確信しています。

当社はこれまで環境省の環境マネジメントシステムであるエコアクション 21 の認証を受けています。今後はこのエコアクション 21 を中核として、17 項目の SDGs の目標の中で特に関係の深い目標を推進します。エコアクション 21 では、SDGs 目標のうち、13 の「気候変動に具体的な対策を」、14 の「海の豊かさを守ろう」、15 の「陸の豊かさを守ろう」に貢献します。また SDGs 独自の目標のうち、8 の「働きがいも経済成長も」、9 の「産業と技術革新の基盤をつくろう」、12 の「つくる責任、つかう責任」を推進します。

3.これまでの具体的な SDGs 推進

① 災害時に電動車を貸与

災害時の非常用電源として電気自動車（EV）・プラグインハイブリット車（PHEV）を貸与する支援協定を、2021年12月に富山県と締結しました。

② EV・PHEVの普及促進

エネルギー制約の高まり、地球温暖化対策の観点から、エネルギー効率やCO2排出量に優れた性能を持つ、EVやPHEVは世界中で注目されています。EKクロスEV・エクリップスクロスPHEV・アウトランダーPHEVを普及促進することにより、環境負荷の低減を目指しています。

③ エコアクション21

2019年にエコアクション21の認証を取得し、環境問題の取り組みを積極的かつ継続的に行っています。

④ 産業廃棄物の再資源化

店舗で発生した産業廃棄物について回収・分別を行い、リサイクルや減量化に取り組んでいます。

5.今後予定している SDGs 推進

① ショールーム、整備場照明の水銀灯からLED化による電力使用量削減

② 人生のあらゆるステージでの車利用のコンサルタント「カーライフアドバイザー」の各店配置

③ EV時代に備えた急速充電装置の店頭設置